

「No.5 浄水池耐震補強実施設計業務委託(その2)」に係る質問事項への回答

令和8年6月3日

番号	質問事項	回答
①	<p>特記仕様書4-6(2) 「例えば、2次元動的非線形解析(地盤構造物連成モデル)における断面力値の精度が明らかに低い場合は、動的解析は加速度応答を求める手段に留め、3次元静的非線形解析の適用も可能とする。」とはどういう意味か</p>	<p>対象構造物は形状が複雑であり、2次元モデルによる複数断面の解析では地震時の挙動を正しく表現(精度が低い場合)できない場合があります。 その場合は、動的解析で地震力(地震時土圧や地震時慣性力)を算定し、算定された地震力を3次元モデルに入力し、静的非線形解析により、構造物の耐震性を確認することも可能という意味です。</p>
②	<p>特記仕様書4-8 「耐震対策案の選定に当たっては、概略の構造解析」とありますが、具体的に意図している解析方法が不明です。例えば静的線形解析も採用可能ということでしょうか。</p>	<p>2次元動的非線形解析もしくは3次元静的非線形解析での構造解析を想定しております。 概略の構造解析とは、補強厚などを考慮していない今回の耐震診断の解析結果を意味しています。</p>